

保土ヶ谷区唯一の改革保守

主な実績や取り組み・3期12年の取り組み

子育て・福祉・医療

- ◇ 学校統合に伴う遠距離通学支援
- ◇ 障害児支援の拡充(継続・推進)
- ◇ 小中学校の医療的ケアの拡充(継続・推進)
- ◇ 子どもの貧困対策の拡充(継続・推進)
- ◇ 救急体制の強化(継続・推進)
- ◇ 歯科口腔保健の推進と健康寿命延伸に向けた取り組みの推進(継続・推進)
- ◇ 新型コロナウイルス感染症対応・ワクチン接種の充実・医療体制整備の推進
- ◇ 介護人材の確保と処遇改善の推進(継続・推進)
- ◇ 保育人材の確保と処遇改善の推進(継続・推進)



災害対策

- ◇ 風水害啓発の拡充(継続・推進)
- ◇ 災害廃棄物処理の推進(継続・推進)
- ◇ 消防体制・消防団活動の充実強化(継続・推進)



まちづくり

- ◇ バス路線の再編・強化(継続・推進)
- ◇ バス停の新設と安全対策の推進(継続・推進)
- ◇ ひとや企業を呼び込む都市づくりの推進(継続・推進)
- ◇ 今井川の河川改修の推進(継続・推進)
- ◇ 水路の老朽化対策の推進(継続・推進)
- ◇ 橋梁の老朽化対策の推進(継続・推進)
- ◇ 保土ヶ谷工場再整備の推進(継続・推進)
- ◇ 共同住宅の附置義務駐車場規制の見直し



その他

- ◇ 地産地消の推進(継続・推進)
- ◇ 脱炭素社会の実現に向けた施策の拡充(継続・推進)
- ◇ 行政手続きの電子化の推進(継続・推進)
- ◇ 土木産業遺構の歴史的建造物としての保全活用(継続・推進)



4年間の責任と約束 これまでの経験をいかしたさらなる挑戦

横浜市の人口は令和4年、自然減が社会増を上回り、2年連続で減少しました。いよいよ人口減少社会に突入し、これまでの社会増、人口流入に向けた都市計画等に加え、根本的な人口の自然増を目指し、人口減少幅を緩やかにすることが求められます。我々が先人に感謝をしているように、我々も未来に向けて、しっかりと「責任と約束」を果たしていくため、課題の解決、挑戦をし続ける必要があります。人口が増加していた時代だからこそ、これまで横浜は発展してきました。経験したことのない時代に突入し、発想の転換が迫られています。難題ばかりですが、地域の皆様のお力を糧に、決して恥ずかしくない、未来に誇れる横浜を創るため、これからも挑戦します。

横浜のために！ 保土ヶ谷のために！ いそべ圭太 未来への挑戦

子育て・福祉・医療

- ◇ 出生の自然増を目指し取り組みを総合的に推進(拡充)
- ◇ いじめ等の相談を拡充して早期に対応できる体制を構築(拡充)
- ◇ 不登校対策を強化し社会的に自立するための支援を推進(拡充)
- ◇ ヤングケアラーへの対策・支援を推進(拡充) **自ら経験したことを市政へ！**
- ◇ 救急車の増隊・救急医療の強化(拡充)
- ◇ 健康寿命のさらなる延伸(拡充) **元気なお年寄りを街の力に！**

災害対策

- ◇ まちの防災組織の取組など自助・共助の取組を推進(拡充)
- ◇ 中学生の防災教育の推進・まちの担い手としての場を創出(継続・推進)
中学生を街の力に！

まちづくり

- ◇ 身近な地域交通の確保に向けて持続可能な制度を推進(継続・拡充)
地域の足を確保！
- ◇ 規制緩和等を推進し保土ヶ谷の街づくりを推進(継続・拡充)
保土ヶ谷を元気に！

その他

- ◇ 食糧需給率の向上と地産地消の推進(継続・拡充)
- ◇ 持続可能な都市農業の推進(継続・拡充) **がんばっている農家を応援！**



青少年指導員として地域で活動



川崎市台風被害復旧ボランティア活動



相鉄・東急直通線レール締結式



若手農家の皆さんから要望書を受領



EVバスで温暖化対策を推進

バス停の新設 / 星川中央公園前



カーブミラーの設置 / 上星川



草刈りによる歩行空間の確保 / 峰岡町・常盤台



道路舗装による安全性の向上・振動の低減 / 川島町

